

寺田総務相の領収書偽造疑惑を追及

参院 井上氏

人権・命軽視許せない 葉梨氏発言に本村議員 衆院法務委 直後に辞職
本村伸子衆院議員は11日の法務委員会、葉梨康弘法相の発言について、「人権と命を軽視した発言を絶対に許すことはできない」と厳しく批判し、辞任を求めました。

本村氏は、葉梨法相が発言の撤回を否定したり、すぐ後で撤回したことに対し、「もともと深い反省はしていなかったのではないか」と迫りました。また、岸田文雄内閣のもとでも死刑が執行されたが、その中には「再審請求中の死刑の執行」も含まれていたと指摘し、大臣発言を厳しく追及。葉梨法相は、言い訳に終始しました。

本村氏は、過去に四大冤罪(えんざい)事件で再審無罪判決が出されたことを紹介。さらに、現在、東京高裁で審理が行われている袴田事件をあげ、「死刑判決、死刑の執行は、こうした誤判や冤罪で人生をたつてしまう取り返しのない人権侵害だ」と迫り、辞任を強く求めました。



同日、大臣は辞任しました。

井上哲士参院議員は16日の参院政治倫理選挙特別委員会で、寺田総務相の関連政治団体での領収書の偽造疑惑を追及しました。

寺田総務相は「領収書の宛名を書いたのは後援会の事務担当者である」と認めた上で、「発行者からの追記の要請を受け宛名が空欄の領収書を受け取って記載した」と開き直りました。



井上氏は、総務省の政治資金適正化委員会が出した政治資金に

ウイシユマさん死亡で法相に映像の視聴求める 衆院法務委 本村議員
本村伸子衆院議員は16日の法務委員会、名古屋出入国在留管理局に収容されていたスリランカ人女性のウイシユマ・サンダマリさん死亡事件の真相究明に向け、斎藤健新法相に映像を視聴するように求めました。

本村氏は、昨年8月に発表された入管庁調査チーム「報告書」には、開示映像と食い違つていた点があるとして、「(斎藤法相)自身の目でチェックしてほしい」と要求しました。斎藤法相は、映像を見ていないにもかかわらず「十分に調査が尽くされていると認識している」と答弁しましたが、「ビデオは見る」と述べました。

本村氏は、ウイシユマさんが亡くなる直前に、入国者収容所等視察委員会宛てに投函した手紙を、国会に提出するよう強く求めました。

東海ブロックいっせいでいい宣伝 11月21日(月) 街頭へ

日本共産党演説会

- 11月26日(土)午後2時 岐阜市文化センター 弁士 山下芳生副委員長 中川ゆう子県議(岐阜市)、三尾圭司県議候補(大垣市)
- 11月27日(日)午後1時 津駅東口 午後4時 近鉄四日市駅東口 弁士 志位和夫委員長、吉田あやか県議候補(津市)、山本りか県議(四日市市)

来年の統一地方選での勝利・前進に向け、静岡市、浜松市で12日、志位和夫委員長が鈴木せつ子県議(静岡市葵区)の議席の絶対確保、ひらが高成前県議(浜松市中区)の議席奪還を訴えました。(写真は鈴木県議と)



●●原発再稼働許さない 静岡●●
静岡市内で13日、「浜岡原発の再稼働を許さない!! ひまわり集会 in しずおか」が開かれました。メインスピーカーはユーチューブやツイッターで社会問題を発信する「せやろがいおじさん」。日本共産党の鈴木せつ子県議らが参加しました。

三重・桑名市議選 たや候補 20日投票
桑名市議選(定数26、立候補33)が13日告示(20日投票)され、現職のたやなおみ(多屋直美)候補(54)が議席を目指しています。たや候補は、学校給食の無償化、スケボー練習場の設置、学校トイレの早期改修、高齢者の公共交通支援などを訴えています。
◆13日投開票の明和町議選(定数14、立候補15)は、田辺ひとみ氏(61)が9位で当選し、現有議席を確保しました。得票は575票で前回比291票減、参院比例票で229票増でした。